



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省中国地方整備局
浜田河川国道事務所

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau



お知らせ

2017年（平成29年）3月30日

にしむら いわみみすみ
【山陰道】西村IC～石見三隅IC
開通2ヵ月後の交通状況について

- 並行する国道9号の大型車の約8割が山陰道に転換 -
- 原井IC～石見三隅ICの所要時間も短縮 -
- 走行性の改善 -

平成28年12月18日に開通した【山陰道】西村IC～石見三隅ICについて開通2ヵ月後の交通状況をとりましたので、お知らせします。

～開通2ヶ月後の交通状況～

【利用交通量】

- ・西村IC～石見三隅ICの交通量は、平日：約7,000台/日、休日：約6,300台/日でした。
- ・西村IC～石見三隅ICに並行する国道9号の交通量は、平日：約5,300台/日、休日：約3,900台/日となり、約6割が山陰道を利用しています。

【大型車の利用交通量】

- ・西村IC～石見三隅ICに並行する国道9号の大型車の交通量は平日：約600台/日、休日：約200台/日となり、約8割が山陰道を利用しています。

【所要時間】

- ・山陰道の開通により、交通分散が図られ、原井IC～石見三隅ICまでの所要時間は、山陰道利用時で約14分短縮しました。

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所

副所長（道路） 藤原 浩幸

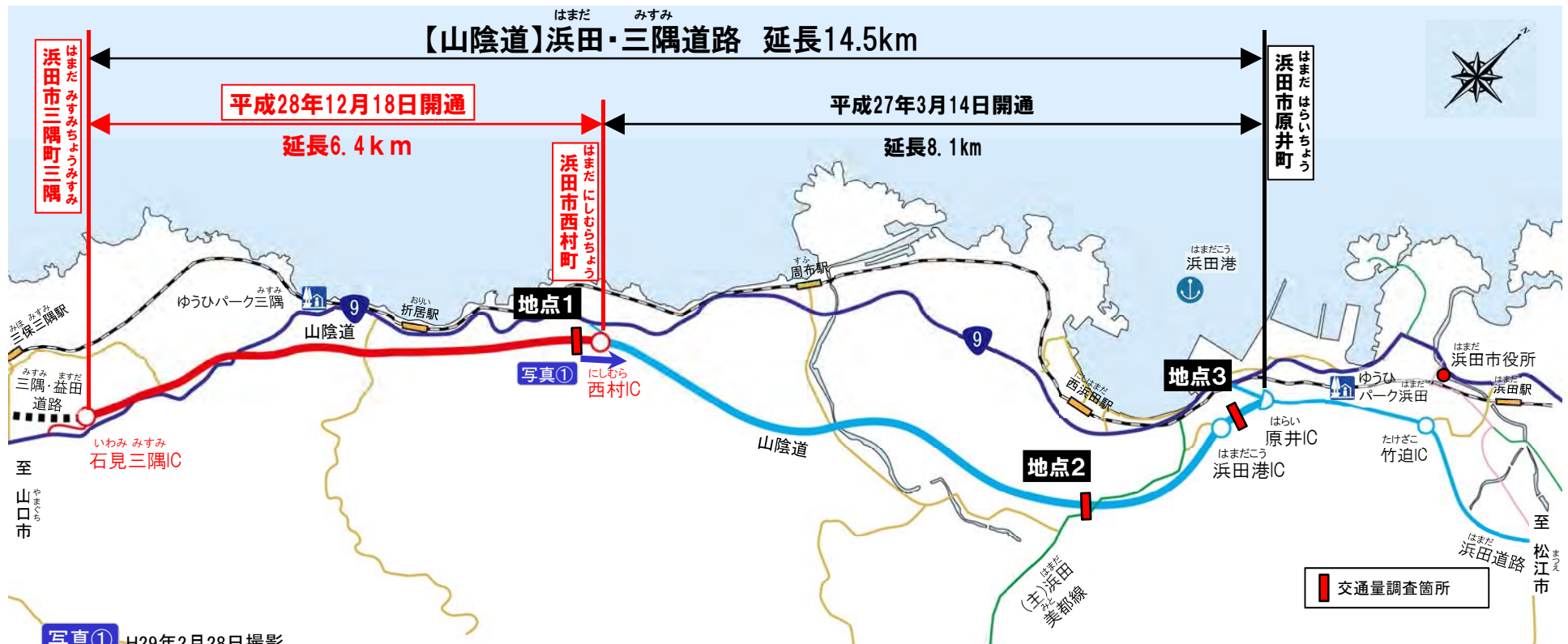
【担当】 調査設計課長 平野 幹人

電話番号 0855-22-2480(代表)

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>

山陰道の利用交通量

●西村IC～石見三隅ICの交通量は、平日:約7,000台/日 休日:約6,300台/日でした。



写真① H29年2月28日撮影



にしむらこどうきょうからまつえ 西村跨道橋から松江方面を望む

【山陰道】原井IC～石見三隅IC 交通量

	平日：H29.2.28（火）	休日：H29.2.26（日）
地点1： 西村IC～石見三隅IC	約7,000台/日	約6,300台/日
地点2： 浜田港IC～西村IC	約7,900台/日	約7,100台/日
地点3： 原井IC～浜田港IC	約9,200台/日	約7,500台/日

<道路凡例>	
—	山陰道(開通区間)
- - -	山陰道(事業中区間)
—	山陰道(開通済区間)
—	一般国道(直轄)
—	一般国道(補助)
—	主要地方道
—	一般県道

※トラフィックカウンターによる計測(24h)

山陰道と並行する国道9号の交通量の変化(大型車)

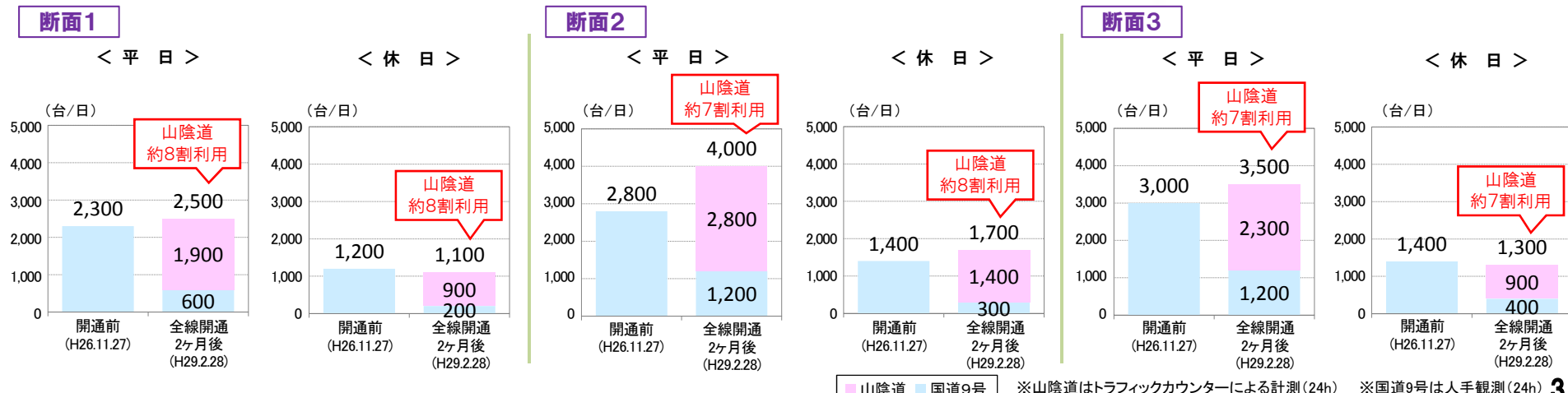
●西村IC～石見三隅ICに並行する国道9号の大型車の交通量は平日;約600台/日、休日;約200台/日となり、約8割が山陰道を利用しています。



道の駅ゆうひパーク三隅付近から山口方面を望む

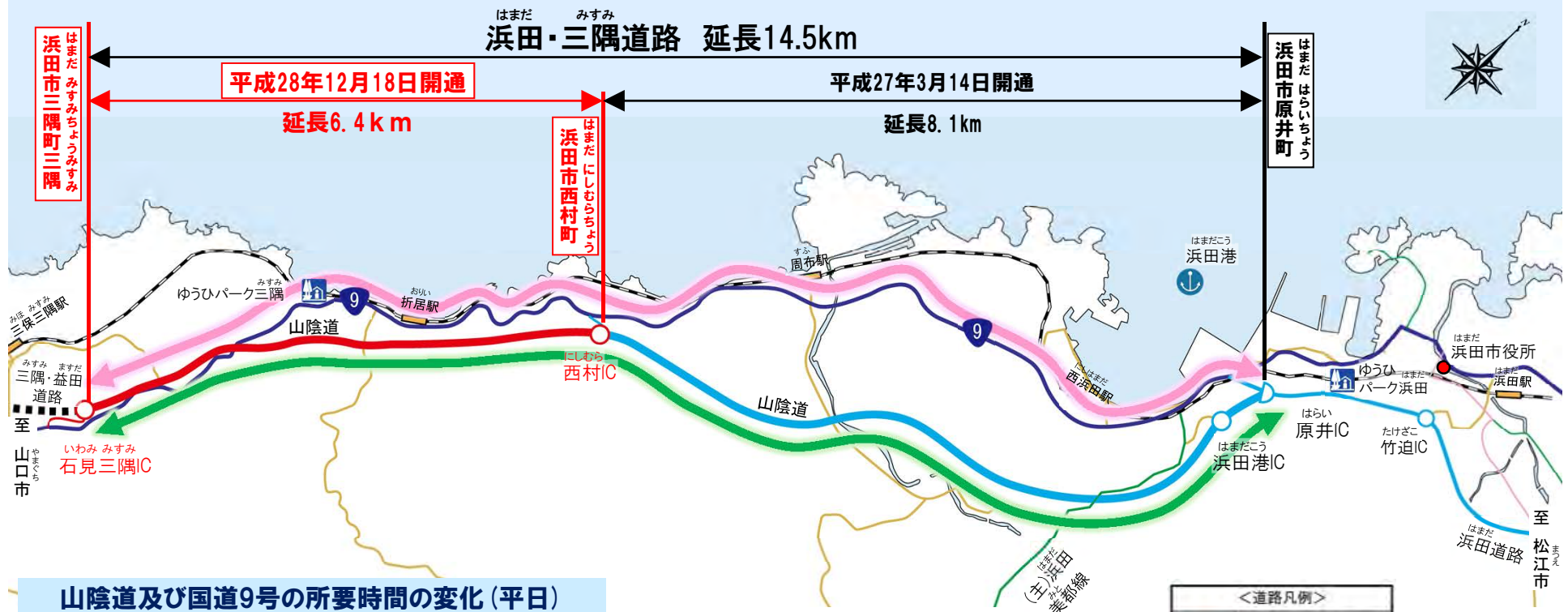


山陰道及び国道9号の断面交通量(大型車)の変化



所要時間の变化

●山陰道の開通により、交通分散が図られ、原井IC～石見三隅ICまでの所要時間は、山陰道利用時で約14分短縮しました。



<原井IC～西村IC開通前>

国道9号 利用時



<全線開通2ヶ月後>

原井IC～石見三隅IC 利用時

<道路凡例>	
—	山陰道(開通区間)
- - - -	山陰道(事業中区間)
—	山陰道(開通済区間)
—	一般国道(直轄)
—	一般国道(補助)
—	主要地方道
—	一般県道

原井IC～西村IC開通前:国道9号(H22道路交通センサス混雑時旅行速度)
全線開通2ヶ月後:H29.2.28(火)実測値